

令和3年度 大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項 特別選抜入試（自己推薦・奨励）

（生物科学専攻Bコース）

令和3年4月入学

1. 大学院学生の受入方針（アドミッション・ポリシー）

大阪大学及び理学研究科のアドミッション・ポリシーは、以下をご参照ください。

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy



生物科学専攻の学位プログラム（教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）は、以下をご参照ください。

http://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/



2. 自己推薦入試・奨励入試について

生物科学専攻では、大学院において研究に対する優れた資質を持った学生を求めするため、博士前期課程（修士課程）の入学試験に自己推薦入試制度および奨励入試制度を設けています。自己推薦入試制度は大阪大学理学部生物科学科4年生を対象とし、奨励入試制度は大阪大学理学部生物科学科を除く大学・学部・学科に在籍する4年生等を対象とします（詳細は「7. 出願資格」を参照）。生物学の諸研究分野では、基礎知識が重要であることは言うまでもありませんが、それに加えて実験科学としての研究活動が大きな比重を占めています。研究を成功に導くには、実験作業の迅速さと正確さ、積極性と慎重さ、大胆さと忍耐強さ、観察力と洞察力など様々な資質が要求されます。自己推薦入試と奨励入試は基礎学力の高い人を対象とし、研究に対する資質を評価することに重きを置いた制度です。

出願にあたってはEメールによりあらかじめ志望研究室の代表者に連絡し、必ず了解を得てください。生物科学専攻ホームページ上で（<http://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/examination/graduation06a.html>）受け入れ可能な研究室を確認し、志望研究室をクリックすることにより、連絡先の情報を入手してください。

専攻紹介冊子の郵送を希望する場合は、往信用封筒の表に「生物科学専攻紹介冊子請求」と朱書きし、以下の2点を大学院係へ送付してください。

①受験予定の募集種別および連絡先（電話番号およびメールアドレス）を明記したメモ

②返信用封筒：角形2号封筒（縦 33cm×横 24cm）に送付先住所・氏名を明記し、250円分の郵便切手を貼付してください。

3. 書類提出先・不明点等の照会先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1番1号 大阪大学理学研究科 大学院係

TEL : 06-6850-5289

E-mail : ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

4. 選抜方法等（募集人員・試験日時・科目）

試験は理学研究科（豊中キャンパス）内で行い、自己推薦書、口頭試問、学部成績GPA（以下、「院試GPA」という）及びTOEFL又はTOEICの成績を総合して合否判定します。試験室等については、「受験票」等送付の際に通知します。

選抜名	募集人員	試験日時	試験方法
自己推薦	10名	令和2年7月11日(土)13時30分～17時	口頭試問
奨励	10名		

- ・自己推薦入試は大阪大学理学部生物科学科を令和3年3月卒業見込みの者対象
- ・奨励入試は上記を除く大学・学部・学科を令和3年3月卒業見込み等の者対象
- ・口頭試問では自己推薦書の内容や研究に関する基礎知識等について質問します。

5. 合格者発表等

合格者発表日時 ※	入学手続案内等送付時期
令和2年7月15日(水)13時	令和3年2月下旬頃送付予定

※注意

合格者発表は、指定した日時に理学研究科正面玄関において、合格者受験番号の掲示により発表します。発表後、受験者全員に「合格者受験番号一覧表」を郵送します。なお、合否に関する問い合わせには応じません。

6. 不測の事態が起こった場合について

不測の事態が起こった場合、入学試験の実施を延期することもあり得ますのでホームページで必ず確認をしてください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/

7. 出願資格

自己推薦入試については大阪大学理学部生物科学科4年生の者、奨励入試については次の各号のいずれか（（1）の場合は大阪大学理学部生物科学科を除く）に該当する者であって、かつ、院試GPAが各選抜方法の基準を満たすものが出願できます。

- (1) 大学又は専門職大学を令和3年3月に卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を令和3年3月に卒業見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を令和3年3月に修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を令和3年3月に修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を令和3年3月に授与される見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを令和3年3月に修了見込みの者

<院試 GPA について>

院試 GPA は、選抜方法により基準及び算出方法が異なります。出願する選抜方法に応じて確認又は算出してください。
なお、院試 GPA は本入試における出願資格及び成績判定のみで使用します。

[自己推薦入試]

自己推薦入試の院試 GPA は、[2.60/4.00以上]を基準とします。

自己推薦入試では、大阪大学の学務情報システム (KOAN) により算出された通算 GPA を院試 GPA として使用します。

学務情報システム (KOAN) の「成績」-「単位修得状況照会」メニューから、「対象年度・学期の成績のみ」をチェックして「2019年度冬学期」を選択し、通算 GPA を確認してください。

[奨励入試]

奨励入試の院試 GPA は、[2.5/3.0以上]を基準とします。

奨励入試では、在籍する大学における入学時から令和2年3月末までの全ての単位修得科目（ただし教職科目、「認定」「合格」により評価された科目は除く）について、下記の方法により院試 GPA を算出してください。

院試 GPA = $\frac{(\text{秀} \cdot \text{優の総単位数} \times 3) + (\text{良の総単位数} \times 2) + (\text{可の総単位数} \times 1)}{\text{修得単位数}}$

※計算は、小数点以下2桁目を四捨五入して算出してください。

(成績評価表)

成績評価	4段階評価			5段階評価			評価ポイント
	優	A	80-100	秀	S	90-100	
成績評価	優	A	80-100	優	A	80-89	3
				良	B	70-79	
	可	C	60-69	可	C	60-69	1

※奨励入試の院試 GPA においては、不合格科目（不可、F 又は 59 点以下）は計算から除外します。

8. 出願手続等

出願しようとする者は、(3) 出願書類（自己推薦入試、奨励入試 共通）を揃えて理学研究科大学院係に提出してください。

郵送により出願する場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「生物科学専攻前期課程自己推薦（もしくは奨励）入試入学願書 在中」と朱書してください。

(1) 出願期日

令和2年6月12日（金）、6月15日（月）

受付時間：9時30分～11時30分、13時30分～15時

※出願期日後に到着したものは受理しません。ただし、6月13日（土）までの消印のある書留郵便に限り、期日後に到着した場合でも受理します。

(2) 検定料 30,000円

1. 所定の検定料振込用紙を使い、銀行振込（電信扱）により納入してください。

納入期間：令和2年5月28日（木）～6月15日（月）

※①郵便普通為替・現金では納入できません。また、ATM（現金自動預払機）、ゆうちょ銀行での振込みはできません。

必ず、銀行の窓口で振込手続きをしてください。

※②入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、納入不要です。

2. 検定料振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに検定料を添えて銀行窓口へ提出してください。なお、振込手数料は各自で負担してください。
3. 振込後、検定料納入証明書（取扱銀行収納印のないものは無効）を切り離し、検定料納入証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。また、振込金（兼手数料）受領書は各自保管してください。
4. 大規模災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。免除対象者や手続方法の詳細は、理学研究科ホームページを参照してください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/

5. 振り込まれた検定料は次の場合を除き返還しません。

- (1) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (3) 納入不要者が誤って振り込んだ場合

※返還手続については理学研究科大学院係へ問い合わせてください。

(3) 出願書類（自己推薦入試、奨励入試 共通）

出願書類	注意事項	出願時 チェック欄
入学願書	所定の用紙に記入してください。	<input type="checkbox"/>
学業成績証明書	出身大学の学部長（学長）名での発行を要します。該当する学校機関の公印等が入った、日本語または英語による証明書を提出してください。	<input type="checkbox"/>
卒業見込証明書	出身大学の学部長（学長）名での発行を要します。該当する学校機関の公印等が入った、日本語または英語による証明書を提出してください。	<input type="checkbox"/>
TOEFL 又は TOEIC の成績証の写し	TOEFL 又は TOEIC の成績証の写しを提出するとともに受験時には成績証の原本を持参してください。その他、「※英語検定試験（TOEFL 又は TOEIC）の成績証提出についての注意事項」に注意してください。	<input type="checkbox"/>
院試 GPA 算出用紙	院試 GPA 算出用紙をダウンロードし、「7. 出願資格」を参照の上、選抜方法に応じて記入してください。	<input type="checkbox"/>
自己推薦書	所定の用紙に（1）現在実施している、あるいはこれから取り組む予定の卒業研究、（2）配属を希望する研究室名とその分野を選んだ理由、（3）志望分野におけるあなたの適性や長所、（4）大学院入学後の抱負、などを記載してください。	<input type="checkbox"/>
受験者写真票及び受験票	上半身、脱帽、正面向き、3ヶ月以内に単身撮影した写真（縦4cm×横3cm）の裏面に志望専攻、氏名を記入し、所定欄に貼付してください。	<input type="checkbox"/>
検定料納入証明書	銀行窓口で検定料を納入し、取扱銀行収納印のあるものを検定料納入証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。詳しくは8. (2) 検定料の説明を参照してください。	<input type="checkbox"/>
返信用封筒	以下2種類の封筒に送付先（郵便番号、住所、氏名）を明記して出願時に提出してください。 ・長形3号（120×235mm）の封筒に384円分の郵便切手を貼付（1通） ・角形2号（240×332mm）の封筒に540円分の郵便切手を貼付（1通）	<input type="checkbox"/>
入学手続案内等送付票	所定の用紙に送付先を記入してください。	<input type="checkbox"/>
住民票の写し	外国人のみ（法務大臣が日本での永住を認めた者については提出不要です）、市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」（未登録の者は旅券の写し）を提出してください。（※出願者以外の世帯員については、証明不要です。）	<input type="checkbox"/> 外国人のみ
国費外国人留学生証明書	日本政府国費外国人留学生のみ提出してください。大阪大学理学部卒業見込みの者は提出不要です。	<input type="checkbox"/> 日本政府国費 外国人留学生のみ

※英語検定試験（TOEFL 又は TOEIC）の成績証提出についての注意事項

- 1) 英語検定試験の成績証は、平成 28 年 7 月以降に受験した成績を有効とします。
- 2) 英語検定試験を複数回受けている場合は自分に最も有利と考える 1 つの写しを提出してください。
- 3) 出願時に成績証の写しを提出した者であって、出願後に受けた英語検定試験の結果が高得点であった場合、試験当日、新たな成績証の原本をもって試験監督者に申告すれば、その得点に差替えることができます。試験当日は成績証の原本と写しを持参し、写しを試験監督者に提出してください。
- 4) 英語検定試験を受験予定でも出願は可能とします。その場合も入学試験当日に成績証の原本と写しを持参し、写しを試験監督者に提出してください。
- 5) 入学試験当日に原本を持参しなかった者は、TOEFL 又は TOEIC の点数を 0 点として入学試験の成績評価を行いますので注意してください。

6) TOEFL の成績証を提出する場合

ETS より郵送された Test Taker Score Report (Examinee's Score Report) の写しを出願時に添付するとともに、入学試験当日その原本を持参してください。出願時に Test Taker Score Report が間に合わない時は、ETS サイトの My Home Page 内に表示されたスコアをプリントアウトしたものを提出してください。この場合も入学試験当日は、該当するテストの Test Taker Score Report の原本を持参してください。

なお、原則として iBT (Internet-based Test、iBT® Special Home Edition を含む) 及び PBT (Paper-based Test) の成績証を有効としますが、いずれの成績証も提出できない場合は TOEFL-ITP の成績証を提出してください。

また、iBT テストでは Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。(MyBest™ スコアは活用しません。)

7) TOEIC の成績証を提出する場合

Official Score Certificate (Listening & Reading Test) の写しを出願時に添付するとともに、入学試験当日はその原本を持参してください。

なお、原則として、Official Score Certificate (Listening & Reading Test) を有効としますが、Official Score Certificate (Listening & Reading Test) を提出できない場合は、TOEIC IP (Institutional Program) テストの Score Report を提出してください。

また、TOEIC Bridge の成績証は受け付けません。

9. 入学金及び授業料

- (1) 入学金 282,000 円 (令和 2 年 4 月現在)
- (2) 授業料 年額 535,800 円 (半期 267,900 円) (令和 2 年 4 月現在)
入学金及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細については、別途入学手続案内等送付 (令和 3 年 2 月下旬頃送付予定) の際に通知します。
※ 1. 日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、入学金・授業料とも納入不要です。
※ 2. 入学金・授業料の金額については、変更することがあります。
※ 3. 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

10. 注意事項

- (1) 本募集は、生物科学専攻 B コース (生物科学コース) が対象です。A コース (生命理学コース) は対象外です。
- (2) 提出書類、封筒は全て、黒のインク又は黒ボールペン (消せるボールペンは使用不可) を使用し、楷書、自筆で記入してください。ただし、院試 GPA 算出用紙は Excel に直接入力し作成しても構いません。
- (3) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (4) 入学願書の履歴、入学資格等につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 出願手続後は、記載事項の変更はできません。
- (6) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、令和 2 年 5 月 15 日 (金) までに理学研究科大学院係へ問い合わせてください。
- (7) 受験票が令和 2 年 7 月 3 日 (金) までに届かない場合は、理学研究科大学院係へ必ず問い合わせてください。
- (8) 国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭などの社会人が在職のまま入学する場合は、入学手続の際に所属長等が発行した「入学承諾書」又はそれに相当する書類を提出してください (任意様式)。
- (9) 試験実施時期の社会情勢に鑑みて、対面での口頭試問の実施が適当でないと認められる場合は、試験実施方法を遠隔面接に変更する場合があります。詳細は受験票送付時にお知らせします。

- (10) 「4. 選抜方法等」の試験日時に新型コロナウイルス感染症に罹患した、または罹患の可能性があるため自宅待機を命じられた者等に対しては追試験を実施します。追試験の対象者、申請方法、実施日時・実施方法等の詳細は、受験票送付時にお知らせします。

11. 個人情報の取扱いについて

出願時に提出された氏名、住所等の連絡先、試験成績等の個人情報は、入学者選抜業務、入学案内業務及び入学後各種業務（教務・学生支援関係、授業料収納関係等）のために利用します。

(参考)長期履修学生制度について

この制度は、学生が、職業を有している等の事情により標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。

長期履修が許可されれば、通常の修業年限（博士前期課程2年）において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に半期毎に均分して支払うこととなります。ただし、授業料が改定された場合、または長期履修期間に変更があった場合には、改定または変更時に授業料は見直されます。

長期履修学生制度の詳細については、理学研究科大学院係まで問い合わせてください。

(参考)博士課程教育リーディングプログラムについて

大阪大学には、博士課程教育リーディングプログラムと呼ばれる大学院プログラムがあります。このプログラムでは、研究科における従来の教育・研究活動に加えて、広く社会とのかかわりのなかで展開するコースワークによって、俯瞰力と、社会に生きる独創性を身につけることにより、国際的に、広く社会で活躍するリーダーとなる人材育成を目指しています。

理学研究科博士前期課程の合格者は、下記の博士課程教育リーディングプログラムに応募することができます。詳細は各プログラムのホームページを参照してください。

プログラム名 等		対象となる専攻	HP URL 等
超域イノベーション 博士課程プログラム	Basic コース・ 本履修生	全専攻	http://www.cbi.osaka-u.ac.jp 本プログラムは1年半のBasicコースとそれに続く3年間（4年制博士課程の場合は2年間）のAdvancedコースから編成されています。Basicコースの履修は1年次の10月からになります。本履修生はAdvancedコースの履修を前提としてBasicコースを履修します。準履修生は、条件を満たせば、Advancedコースに出願することができます。
	Basic コース・ 準履修生	全専攻	
インタラクティブ物質科学・ カデットプログラム		物理学専攻、 化学専攻、 生物科学専攻、 高分子科学専攻、 宇宙地球科学専攻	http://www.msc.osaka-u.ac.jp

本募集要項に係る専攻の研究内容及び指導教員

(令和3年度)

生 物 科 学	<p>生体高分子（蛋白質など）および超分子装置の構造と機能、遺伝子発現・複製、細胞周期、発生・分化・生長、運動・生体エネルギー代謝および神経分化・感覚・記憶・体内時計などの機序と制御、環境馴化・適応・進化の実態などの解明をめざし、ジェノミクス、プロテオミクス、有機化学、物理化学、構造生物学、超分子構造学、分子生物学、生化学、細胞生物学、生理学、システム生物学、系統進化学、自然史学などの様々な視点から講義と研究指導を行います。</p> <p>(生物科学専攻Bコースのみ)</p> <p>指導教員（教授・准教授）及び研究内容の詳細は、生物科学専攻ホームページ上で（http://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/examination/graduation06a.html）受入可能な研究室を確認後、各研究室のページをご覧ください。</p>
------------------	---